

今冬の電力需給見通しについて

2022年11月28日

関西電力送配電株式会社

今冬の関西エリアの電力需給は、電力の安定供給に最低限必要とされる予備率3%を確保できる見通しです。

当社は、引き続き、電力の安全安定供給に努めてまいります。

<関西エリアの電力需給見通し>

(送電端、万kW)

| | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|--------------------|-------|-------|-------|-------|
| 最大電力 ^{※1} | 2,474 | 2,623 | 2,623 | 2,225 |
| 供給力 ^{※2} | 2,657 | 2,770 | 2,794 | 2,482 |
| 予備率 ^{※3} | 7.4% | 5.6% | 6.5% | 11.5% |

※1：過去10年で最も厳気象であった年度並みの気象条件での最大電力需要（他社エリア間の不等時性を考慮したもの）

※2：地域間連系線を活用して、予備率が高いエリアから低いエリアへ、各エリアの予備率が均平化するよう供給力を移動

※3：（供給力－最大電力）÷最大電力×100

以上

<リンク：経済産業省公表資料>

<https://www.meti.go.jp/press/2022/11/20221101003/20221101003.html>

<リンク：電力広域的運営推進機関公表資料>

https://www.occto.or.jp/iinkai/chouseiryoku/2022/files/221026_denryokujukyukensho.pdf